



# ふれあい

413号

2026年 8 月 発行

医療法人 百花会  
上野公園病院

大分県日田市大字高瀬2226-1

電話 0973-22-7723

## 行動制限最小化委員会について

西 1 病棟師長 江田 真理

いつも、患者様のご家族様には、当病院での患者さんへの看護・介護にご協力頂いております事、深く感謝申し上げます。

精神科病院において、患者様本人と周囲の方々の安全を守る為、やむを得ず、一時的に、お部屋の移動をお願いすること、体の固定（行動制限）を必要とすることがあります。しかし、どのような状況であっても、患者様の尊厳を守る為、職員は日々考え、行動していくことが大切になってきます。そこで、テーマにもあります、行動制限最小化委員会というのは、精神科病院にとって、最も欠かせない活動をする委員会です。つまり、できる限り患者様に、制限なく安全で、自由な生活が送れるように、働きかける専門チームでもあります。

病院スタッフ一同、日頃より患者様に「安全を守られている安心感」を持っていただけるよう「穏やかな笑顔の日常生活が送れる環境」と思っていただけ、この専門チームを中心に、病院スタッフ全員で医療・看護・介護に取り組んで参ります。

当病院では、7月より入院時に「行動制限に関する説明書」について説明することになりました。説明書には「隔離」「身体拘束」といった、厳しい文言（医療的専門用語）が並んでいます。それらは、最初に説明しております、お部屋の移動・体の固定（安全ベルト含む）の事です。安全を守るためとはいえ、その行動制限が必要になった場合、その制限を最小限にし、解除する方法を全職員で考え、患者様の尊厳を守る対応を心がけ、尽力してまいります。

現在、入院頂いている患者様ご家族様に、安心してお預けしていただけるよう、これから入院される方にも、お預けして安心だと思っただけ、患者様とそのご家族に寄り添った、医療・看護・介護が提供できるように努めて参ります。



# 医療費（負担限度額）について

事務 鈴木 恵美

## 事務からのお知らせ

令和8年8月から医療費（自己負担限度額）が変更となります。  
ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

| 所得区分  |       | 現在（R8.7月まで） | 令和8年8月～令和9年7月 |            |
|-------|-------|-------------|---------------|------------|
| 70歳未満 | 70歳以上 | 月額上限        | 月額上限          | 年間上限（新設）   |
| ア     | 現役並み  | 252,600円+1% | 270,300円+1%   | 1,680,000円 |
|       | 所得者3  | 【140,100円】  | 【140,100円】    |            |
| イ     | 現役並み  | 167,400円+1% | 179,100円+1%   | 1,110,000円 |
|       | 所得者2  | 【93,000円】   | 【93,000円】     |            |
| ウ     | 現役並み  | 80,100円+1%  | 85,800円+1%    | 530,000円   |
|       | 所得者1  | 【44,400円】   | 【44,400円】     |            |
| エ     | 一般    | 57,600円     | 61,500円       | 530,000円   |
|       |       | 【44,400円】   | 【44,400円】     |            |
| オ     |       | 35,400円     | 36,900円       | 290,000円   |
|       |       | 【24,600円】   | 【24,600円】     |            |
|       | 低所得2  | 24,600円     | 25,700円       | 290,000円   |
|       |       |             | 【24,600円】     |            |
|       | 低所得1  | 15,000円     | 15,700円       | 180,000円   |

※【】内の金額は多数該当になった際の金額

現在の所得区分は、当院窓口か市役所にて、ご確認可能でございます。  
お知らせにも入れましたとおり、資格確認証を8月中に  
コピーを取らせて頂きたいので、当院受付までご提示ください。

## 夏の思い出～スイカ割り～



西2作業療法士 高森 人望

まだまだ、日田の厳しい暑さが続いています。皆様、いかがお過ごしでしょうか。このような暑さの中では、屋外での活動が難しいため、季節を感じていただけるよう、夏の風物詩である「スイカ割り」を行いました。まずは、キンキンに冷えたスイカを職員が患者様のもとへお持ちすると「冷たい！」「重たい！」など、それぞれ個性あふれる表情や反応が見られました。その後、目隠しをした職員へ患者様が「右！」「もう少し前！」などと声を掛けながら誘導し、最後は、患者様にもご協力いただきながらスイカ割りを行いました。見事にスイカが割れると、大きな拍手と歓声が沸き起りました。その後は、季節の旬であるスイカを皆様に美味しく頂きました。見て、触れて、食べることで、五感を通して、夏を感じていただけたのではないのでしょうか。日田の暑さに負けないほどの熱い盛り上がりとなり、笑顔あふれる夏の思い出となりました。

